



あつぎこどもの森クラブ

# くぬぎ便り

第18号

## 冒険プロジェクト特集

2020年度は新型コロナウイルス感染症禍に明け暮れた1年となってしまいました。ほとんどの人が初めての経験です。進学してもまだ一度も学校やキャンパスに行けていない、友人となるべき人にも出会えていない、入園式もない、「ワイガヤ」もできず黙食とやらで人間本来の交流にもつながらない。かつてTVゲームばかりしては痛みや怖さはわからないとくぬぎ便りに書いたことがありました。しかし本年度はテレワーク、Web会議やら、Online授業など画面から離れられない時世になってしまいました。

しかし明けない夜はないといわれるように病気のこともだんだん解明されてきつつあり、ワクチンの接種も始まりました、もう少しの辛抱です。それまでの間、一人一人が対策の指針をしっかりと守り、みんなで協力してこの危機を乗り越えましょう。一日も早くコロナ禍が明けるように頑張り、コロナ禍明けには以前のようにイベントなど楽しく開催したいと思います。





## 秋の工作教室；ハロウィーンにむけて

今年の工作教室は新型コロナウイルス感染症禍でイベントもままならない中、最大の注意を払いながらハロウィーンのデコレーションづくりを行った。ハロウィーンは商業ベースで仮装行列などが先行しているのであるが本来は古代ケルト民族の年末年始に当たるお祭りである。ケルト民族の大晦日に当たる10月31日に先祖が戻ってくるとされ、その時いっしょについてくる悪霊を追い払うためカボチャなどを使って魔除けを作るのである。この時期はカボチャは季節外れで入手はむづかしいのであるがボランティアスタッフが、運よくひょうたんカボチャを入手してきて、これをベースにこどもの森公園で拾ってきた木の实や枯れ枝などで一味違った創作ハロウィーンのお飾りができた。



## 落ち葉で焼き芋

例年荻野運動公園と一緒に開催するオータムフェスタが新型コロナウイルス感染症の影響で規模を縮小して行われ、冒険プロジェクトでは「落ち葉で焼き芋」を行った。感染症予防の観点から三密を避けるためすべて家族単位の行動とし10か所の火床を作り、火床のそばに置かれた消火用のバケツで子供たちが芋を洗って濡れ新聞とアルミホイルでくるんで火床に投入する。こどもの森公園で拾ってきた落ち葉を火床に投げ入れて、もうもうと立ち上る煙の中で「煙の匂いを初めて嗅いだ」とはしゃぐ子供たち。なるほど近頃は煙をかぐこともないんだと妙に納得したのであった。





## ミニ門松づくり

お正月恒例の門松づくりも感染症予防の観点から家族単位の行動とし、1家族1テーブルで間隔を十分に離して行われた。例年は大きいテーブルに全員が集まって同時進行で行ってきたが、テーブルが離れているので講師のスタッフはあっちのテーブル、こっちのテーブルと忙しく回るようになった。拘束時間を短時間で済ませるためにあらかじめ準備したシノダケや、こどもの森公園の田んぼで今年収穫された稲穂、木の実や木の葉等を使ってミニ門松を組み立てていく。みんな集中して行うので会話も少なく見事な門松が仕上がって満足して持ち帰っていった。良い正月が迎えられそうだ。



## あつぎこどもの森公園・きょうこのごろ

1月15日：  
草木染の勉強  
会、お茶の葉  
を摘んで染め  
ました。



こどもの森のサクラも開花が間近



2月20日；シイタケのコマ打ちを実施



1月11日；落ち葉掻き、軽トラで何回も畑に運びました。



子供でも安全にできる薪割り機のトライ



## コラム；あつぎこどもの森公園の自然

この欄ではあつぎこどもの森公園で見かける自然界の動植物についてその特徴や生い立ち、効能など解説していただきます。また見方を変えたり、ミクロの世界をとらえた「あっと驚くふしぎ大発見」なども掲載して参ります。



### カントウタンポポの花咲く

最近減少傾向のカントウタンポポですが、こどもの森公園では散策路の土手でよく見かけます。早春の土手を見ると、オオイヌノフグリやホトケノザと混生し黄色の可憐な花を咲かせています。セイヨウタンポポのように自家受粉は出来ませんが、春の妖精と呼ばれるツマキチョウやハナアブ、ハチなど昆虫たちの力を借りて受粉し仲間を増やしています。

カントウタンポポは、キク科タンポポ属の多年草。冬はロゼット状で過ごし早春から初夏あたりの短い期間に良く目立つ黄色の花を咲かせます。子葉が2枚出る双子葉植物の仲間では花弁がくっついている合弁花類でヒマワリやコスモスと同じキク科の仲間です。小さな頭状花をよく見ると幾つかの花弁がくっついているのが分かります。野原や道端で普通に見られていましたが、最近では、都市化やコンクリート化の波に押されて次第に減少しています。

小学校2年生の教科書に出てくる「たんぽぽのちえ」は、セイヨウタンポポの話ですが、カントウタンポポも同じように教科書に掲載されていない知恵や工夫を働かせているのです。

吉田文雄

### 体験イベント日程表

4月29日に荻野運動公園とともにスプリングフェスタの開催を計画しています。あつぎこどもの森クラブでは、草木染や水辺の生きもの展、木こり体験（薪割り体験など）を予定しています。ただし感染症の動向によっては変更もあり得ますので、お出かけの際はホームページや、フェイスブックなどで確認ください。



イラスト山本俊太作



イベントの日程・内容は天候、生育状況などの影響で、直前に変更になる場合があります。参加前に必ずホームページなどで確認してください。

電話：046-210-3433

受付時間：10月～3月 9:00～16:00

メール：[atugikodomonomorikurabu@gmail.com](mailto:atugikodomonomorikurabu@gmail.com)

HP：<https://atsugikodomonomori.com/>

### くぬぎ便り 第18号

発行：2021年3月15日

編集制作 あつぎこどもの森クラブ 広報

発行責任者 井上 允

事務局 〒243-0202 神奈川県厚木市中荻野916-2

(管理棟)

TEL046-210-3433